

百合樹

発行
岡山市北区祇園866
旭川荘
障害者支援施設
愛育寮
発行人 小林 由典
TEL 086-275-4644
FAX 086-275-5645
<http://www.asahigawasou.or.jp/aikuryo/>



クリスマス会

「あらたなる一歩へ」

愛育寮は、昭和、平成、令和の40年に渡って時代を刻んできました。時代を振り返ると、開所した1980年は、「赤信号みんなで渡れば怖くない」「カラスの勝手でしょ」などの流行語が生まれ、私も含め、子供も大人もルービックキューブに熱中していた時代。数年後にはあの夢のようなバブル時代がはじまりました。そして、40周年にあたる2020年は、日本で2度目となる世紀の大イベント「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。生涯のうちにオリンピックを2度観戦できることはそうあることではありませんが、ましてや40周年の年となると、愛育寮の計り知れないパワーを感じます。

ただ、この40年の間には、楽しいことばかりではなく、災害や事件も多く発生しており、利用者、家族の方々も、柴田初代寮長を始めとする歴代の寮長及び職員と一緒にいろいろな苦難を乗り越えられたことと思います。これからも、みんなで歩んできた道を心の糧として、明るい日差しがあたり続けるであろう楽しい未来、人生100年時代に向かって、

明るく・楽しく・元気に
～前を向いて、いつも笑顔で～、



一歩一歩着実に歩み続けていきたいと思っています。
一年間、ご理解、ご協力をいただきたいへんありがとうございました。
これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

小林 由典

もちつき・とんど焼き

12月26日、お餅つきをしました。「よいしょーよいしょー」という元気な掛け声とキラキラした笑顔で、みるみるうちに各棟とグループホーム用の10個の鏡餅が出来上がりました。また新年1月14日にはとんど焼きをしました。自分で描いた絵やお飾りが燃えていくのを眺めながら、おしるこや焼き橙を食べ一年の無病息災を祈りました。



退所利用者 加藤龍彦さん

昭和33年、愛育寮に隣接するあかしや園へ入所、平成25年より愛育寮を利用され6年が経ちました。日中はデイセンターあかしやへ通い、特に絵画作品では荘内外で広く評価されました。ふるさとである高松へ転院が決まり退所されました。



上海・岡山障害児者絵画交流展

橘邦彦さんは12月初旬、上海で行われた絵画交流展へ自身の絵画も携えて出席されました。上海の作家さんとの交流や観光、食事など大いに楽しめました。また、作品は第10回旭川荘アートギャラリー展で理事長賞を受賞し、授賞式で「喜びの言葉」を伝え、大きな拍手が寄せられました。



さくら会(自治会)活動 自治会長より

夏はみなでかき氷を作り、スイカ割りをしました。自分たちで材料を買って作りました。冬はクリスマスパーティーをしました。春と秋に、ごみ拾い(清掃活動)もしました。月に一度みんなで話し合いをして色々なことを決めています。来年も頑張ります。



今年度を振り返って



仲間とともに、楽しく、ぎやかに過ごされました。毎月の会食は皆からのリクエストを聞きながらピザやにぎり寿司会食などを行い、ゼリーなどの調理会食や誕生日のお祝いなどを行いました。今後も楽しみのある暮らしを皆と話し合っ

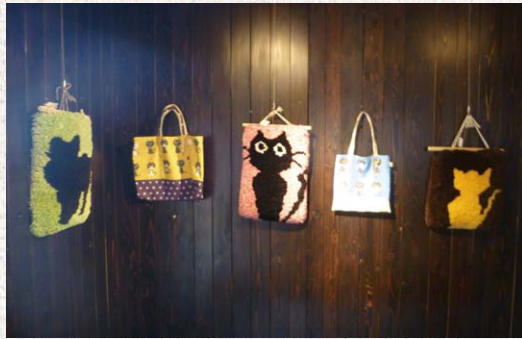
オリーブ棟

今年度も元気に過ごせる環境や雰囲気づくりに職員一同努めてきました。日中活動は、4つの活動場所に分かれて活動をされました。休日には買い物や外出、会食などを行い、楽しく元気に過ごせました。

ミモザ棟



アトリエ



今年度、初めての試みとして岡山県社協の夏休み福祉見学・体験ツアーを受け入れ、実際に利用者が講師となって結び織りや機織りを小・中学生に教えました。また1月には招き猫美術館で催された「旭川荘ふくのいち」へ猫モチーフの作品を出品し、猫好きの来場者の関心を集めていました。



通所部つばきは20歳から75歳までの利用者個々の日課や今日したいことを尊重し、一人ひとりに応じた支援を心がけています。会食や調理が若干多めですが（笑）今後もリフレッシュや楽しみの時間になればと考えています。

つばき



クリスマス会・忘年会

各棟でクリスマス会と忘年会を行いました。美味しいお弁当やゲームで盛り上がったリ、お店に出来立てのピザや洋食のコース料理を食べに行き、みんなで楽しく1年を振り返りました。また、サンタから希望していたプレゼントをもらいニコニコ笑顔の1日でした。

今年度を振り返って



多くの人が活動場所「びいぶる」へ移動し活動を行っています。昨年度まで農作業を中心に「以前のように動けない」等の声があり、今年度からは室内での個別活動も加え、整備活動や芸術活動なども展開してきました。何歳になっても生きがいを持って活動をされています。利用者さんより「がんばってます！」

アイビー棟

今年度は一人ひとりが楽しめる活動（スクラッチアート、大人のぬり絵、ストーリー通しなど）が増え、自分から「やりたい」と積極的に活動に取り組ましました。2020年も楽しみながら活動に参加してもらえたらと思います。

はるにれ棟



あかしや棟

好評の「フランス料理会食」を定期的に行い、笑顔が絶えない時間を楽しんでいます。自分たちの生活に役割を持ち協力し分担しており、明るく心地良い生活が続いています。利用者や職員ともに笑顔・元気に繋がる、よい年でした。



あんず棟

童謡やアニメ、季節に合わせた音楽が流れる中、それぞれの得意なパズルやペグ、ウォーキングなどの活動や足浴、ボランティア講座に参加し日々楽しく過ごされました。またドライブ外出にも出かけ、車窓から季節を感じ、目的地では飲食を楽しみ、笑顔多い1年を過ごされました。